

インターネットモニターアンケート結果

1 回答者

合計 83人

性別 男性42人 女性41人

年代 20代3人 30代12人 40代26人 50代13人 60代12人 70代以上17人

2 紙面で紹介した情報の中で、最も興味を持った記事はどれですか。

1面「開館1周年 あつぎ郷土博物館」	28人
2・3面「健やかな心と体を育む 食育」	37人
「コンクール受賞者発表」	2人
4面「エデュナビフェイス」	3人
「数字で見るあつぎの教育」	3人
「親子のための耳よりインフォ」	3人
興味を持てる記事がなかった	7人

3 興味を持った具体的な理由をお聞かせください。

【1面】

- ・もうできて1年経ったのだと知りました。まだ行っていないので友人と出かけたかったです。
- ・一度、博物館に行きたいから。
- ・開館一周年ということで、あつという間だったと感じたので。
- ・まだ、行ったことがないので、どういうところが分かり、行ってみたいくなりました。
- ・行った事はありませんが、郷土博物館にもそのうち行ってみたいと思いました。
- ・今月27日に開館1周年を迎え、既に4万人の方々が入館されたとのこと。私も一度訪問させて頂き、厚木に関わる様々な歴史的な展示物を楽しませていただきました。まだ訪問されていない方々に是非行っていただきたいと思います。
- ・一度行って良いところだと思ったので。
- ・説明が分かりやすい。
- ・郷土博物館へ勉強会で出かけることがあるため。
- ・1年も経ったんだなど、改めて感じたところでした。
- ・もう一周年になるのに、まだ出かけていないことに気づいたから。
- ・郷土資料館は素敵なりニューアルしていて驚きました。
- ・行きたいです。
- ・こういうことをしているんだなと思った。近々訪ねます。
- ・郷土資料館に興味を持つきっかけになった。
- ・あつぎ郷土資料館には1回行きましたが、厚木の歴史・文化が良く分かるので、多くの人に見てもらいたいと思います。

- ・1年で4万人もの人が来館されたとのことで、人気のある場所なんだと改めて感じました。
- ・市内の歴史を学ぶこともできて、とてもいいと思うため。
- ・まだ出かける機会がないあつぎ郷土博物館。これを機会に訪れたいという気分になりました。
- ・郷土資料館は、建物もきれいでたまに行くが、常設の展示は飽きてしまう。
- ・あつぎ郷土博物館の楽しさが伝わってきました。
- ・2月に訪問する予定です。
- ・新しい博物館に3回行っているが、特集は見ごたえがある。
- ・あつぎ郷土博物館が開館して1周年なんですね。開館の時に見学しました。とても見応えがあって楽しみながら厚木の歴史を学べる博物館です。
- ・自分も訪れたことがあり、興味のある企画展が開催される際は、ぜひまた行ってみたいと思える場所だから。
- ・あつぎ郷土博物館がオープンして1年、ちょっと交通のアクセスが悪いところにあるので、つい先日、1年ぶりに訪れましたが、やはり閑散としていて残念です。
- ・以前の博物館は何度か利用させてもらったが、新しくなってまだ訪問していなかった。外観もインスタ映えするので、世代を問わず、まずはどんな関心でもいいので、多くの人に訪問してもらえる施設になることを希望しています。それにより、たくさんの方々が厚木に興味を持ってくれるといいと思います。
- ・新しい博物館が気になったから。建物内の写真も様子が分かって行ってみたいくなったから。
- ・厚木の歴史や文化を探りに郷土博物館に行ってみたいと思います。

【2・3面】

- ・厚木市は農業も盛んな地域だと思うので、そうしたことをベースに教育現場で食育に取り組んでいるのは、素晴らしい事だと思う。
- ・食育のことの取り組みが見やすく分かりやすく書いてあって、子どもたちが学んでいる様子や農家の方の気持ちが伝わって良かった。
- ・食は大切だから。
- ・安全な食材の確保は重要。
- ・子供たちの食育について色々な場面で紹介され、子供たちの声も聞こえてきそうです。学校の食育コーナーに給食に関する情報提供がなされているのも食の健康に対するとってもよいアイデアだと思います。今後も続けて行って欲しいと思います。
- ・食育は大事です。継続的な取り組みを期待します。
- ・食育の記事は大変興味深いです。特に地元産の野菜を提供し、それについての説明や解説を聞きながら食べるのはとても意義のあることだと思います。
- ・学校給食で行われている食育の実態が分かり、頼もしく思った。
- ・食も大きく関わっていることが再認識できたので。
- ・生まれた家庭により子どもが受けられる福祉に差がある。学校や市で等しく食事が与えられることが重要だ。
- ・食については時代の変化や個人の嗜好、特に子どもにとっては保護者の考え等で決まっていくことが多いかと思います。そのため、保護者を含めた大人に対する正しい「食育」がこれから求

められると感じます。

- ・食育で健康な身心をつくることはとても大切。
- ・今後、長寿社会になり食育教育が一層重要になると思います。
- ・厚木は、自然にも恵まれているので食育には適した立地にあると思います。こういう活動は地道ですが、これを続けることで「厚木は子育てにいい」という評判が広がって、若い世代が住む町になっていけばいいと思いました。
- ・食事が体を作るので、食育はとても大切だと思ったから。
- ・テーマが面白くない。
- ・私も子育て中には、子供達が食べる食材や調理法には気をつけていました。学校給食でも多彩な食育がなされていることに感心しました。
- ・食育は、学校の各種体験等を通じ学習されているのが大変素晴らしいことだと思います。育てる、調理することで苦手な食べ物も克服するのではないのでしょうか。食べ残すことも少なくなることでしょう。あと一つ付け加えるならばゴミ問題に触れることも大事ではないのでしょうか。
- ・現代の食生活の廃れが危機的であると思っているので。
- ・私達の年代では、食育などと言う言葉も無く、今の子供達にとって、良い取り組みだと感じている。
- ・実際に食に関わることで、苦手な食べ物がなくなると思うのでいいと思う。
- ・小さいときから食育を学び、食の大切を知ることはたいへん有意義なことだと思います。
- ・給食の食材に触れる体験は面白いと思った。
- ・市ホームページで給食レシピが紹介されていることを初めて知りました。見てみたいと思いました。
- ・栄養面を考えられた給食をたくさん食べて丈夫な体と心を作ってほしいです。
- ・命の大切さが分かると良いと思う。
- ・毎日給食がどのように作られているか調理場を見学するのは、給食を残さず大切に食べる上でも、とても良いことだと思いました。
- ・中学校で仕事をして学校給食を食べていますが、私が小学生の頃とは違っておいしくて、栄養面や安全安心にも配慮していることを実感しています。
- ・食べるのが基本、そこから始まる。
- ・畑に実る野菜に触れて、食べ物に興味を持ってくれたらいいなと思いました。
- ・食育活動は、今後も力を入れていただきたく思います。
- ・毎日の食事なのに、余り興味を持っていなかった。学校給食でこのような活動があると、子供達も食事に興味を持て、勉強する意義を学べると思うため。
- ・人生95年時代。私達人間はこの間「食」とは切っても切れない関係です。今の子供たちは豊かな「食」に恵まれている時代ですが、それだけに幼い頃から、しっかりと「食育」を行い、「食」の大切さを体得させることが重要です。
- ・子供の頃から食に関する正しい知識を学ぶことは、大切だと感じているから。
- ・食育は、幼い頃から身近であるべきだと思う。あらゆる食品の大切さをぜひ知る必要があると思うから。
- ・生徒の食べ残しを減らす対策 処分方法・量も知らせて欲しい。

- ・食は大切。生きていく上での基本だと思うので。
- ・以前孫が、入選して厚木市文化会館に展示されていたことを思い出しました。
- ・コンクール受賞作品の欄が大きくても良いのではないかな。

【4面】

- ・我が子は、彼の卒業した中学の同部に入部しています。彼の姿を見て、続いてほしいなと思いました。
- ・子どもがいるので。
- ・全国平均は、どれくらいでしょうか。私は時々レファレンスを利用するので、この数字が少ないと感じました。
- ・数字で見るあつぎの教育も興味を持ちました。
- ・図書館のレファレンスのことは知らなかったなので、今度何か聞いてみようと思いました。
- ・数値化することは、良いと思った。
- ・親子で生きやすい地域って大事です。
- ・厚木の地元の雑煮を始めて知りました。
- ・親子参加は興味があります。

【興味を持てる記事がなかった】

- ・特別興味を引くものはなかったですね。
- ・理由はない。
- ・エデュナビ発行の目的がよく分からない。広報あつぎと何が違うのだろうか。食育の内容には興味があるのだが、内容が中途半端なため、消化不良のような印象を受けた。
- ・子供がいないので、興味を持てる記事が特別ありません。
- ・特になし。

3 1面であつぎ郷土博物館を紹介しましたが、これからの博物館の取り組みにどのようなことを期待しますか。

- ・企画展をどんどんしてほしいです。参加出来るイベントが楽しそう。
- ・厚木の歴史を知るのは、大切なので若い人達が行きやすいイベント企画して欲しいです。
- ・子供から大人まで、興味を持てるような材料を紹介していただけたらと思います。
- ・博物館をモチーフにしたカフェあればゆっくりできそうですね。
- ・公演を増やして。
- ・大いに期待しています。館内でのイベント、展示物など興味を持つことがとても多い。今後とも行ってみたいくなる施設です。内容に変化のある施設にして欲しいと思います。
- ・秦野では日本の伝統についての観覧ができたので、何かイベントがあったら行きたいです。
- ・もう少し詳しく場所の説明を掲載してほしいです。駐車場のこともよく分かりません。
- ・特になし。
- ・まずは「行ってみる」のが大事なのかも知れませんが、展示内容の様子が分からず、行こうという踏ん切りがつきません。施設内外の様子をもっと掲示して欲しいと思います。

- ・厚木の特産や郷土料理、名所、歴史が知れたらいいなと思います。
- ・老若男女問わず気軽に楽しめるもの。
- ・郷土資料として、他市と比べて厚木市の何が優れているのか、何処に特徴があるのか、そうした視点を明確にして展示してほしい。
- ・楽しいイベントを開催して欲しい。
- ・考古学や文献学により発見された厚木の歴史を広く還元してほしい。
- ・少し遠いけれど行ってみたいと思う催しを開催して欲しいです。以前に開催された勾玉作りは面白そうでした。開催時間は1時間位の短めが嬉しいです。
- ・大人だけでも、子供だけでも、いろいろな対象の人が気軽に参加しやすい企画を期待しております。
- ・なし。
- ・体験型の学習を増やしてほしい。
- ・特に期待するものがなく、これから予算を割いていく必要はあるものとは感じられません。
- ・四季折々のイベント。
- ・展示物の充実。
- ・建物もきれいになり、より一層充実した資料館が望まれます。
- ・もう少し交通の便が良いと足を運びやすいです。
- ・特にはない。
- ・厚木の動物・植物・土器だけの紹介だけでなく、厚木のルーツ、いつ頃から厚木と言われて来たのか、この地域・道路の変遷、縄文～江戸までの住居、もっと地域に密着した話題に触れて郷土を語って貰いたい。厚木市を知ることによってこの街が好きになる話題など。
- ・正直、こういう博物館は現代としてはお金の無駄遣いだと思います。特に全国的にキャッチーな展示物がないので集客も期待できず、それを改善しようとする取り組みもまた費用となってしまいます。様々な遺産などを保管しておく、研究材料として提供するなどは必要ですが、博物館形式は昭和の箱もの行政で、年々老朽化し維持費もばかになりません。コストをかけずに維持することを考えていただきたいです。
- ・地域の文化施設として、参加型の展示やイベントが増えることを期待します。
- ・面白くない、あまり興味ない。
- ・厚木だけではなく、全国の郷土の紹介などがあれば良いと思います。
- ・身近な事で万人受けする催事を博物館で実施して頂きたいです。例えば子供達であれば恐竜に興味を持っている、高齢者では化石、土器、若者であればAI技術を用いたロボット等々。なぜか今は博物館と言えば遠い存在であります。紹介する事も大切な活動だと思います。
- ・まだ一度も行っていません、場所が遠いので移動手段が・・・
- ・昔の道具の展示や、昔の遊びの講座等。
- ・郷土資料館としての本質的な活動に注力すること。
- ・明るさを期待します。
- ・小さい子が理解できる展示内容。
- ・色々イベントを考えておられていると感じているが、やはり交通の便が悪く、なかなか浸透出来ていないように感じる。

- ・好奇心満載の催し物を期待しています。
- ・現代的な美術品や彩りのある物が増えること。
- ・展示しているものをもっと増やしていくと、見応えがあると思う。
- ・もっといろいろな企画を通して博物館そのものを知ってもらった方がいいと感じました。
- ・これからも、様々な展示をお願いします。
- ・特になし
- ・厚木郷土博物館検定を設けたらどうでしょうか。博物館に関する知識を学ぶきっかけとなると思います。
- ・まだ、一度も足を運んでいませんので、すぐにでも行きたくなる企画をお願いいたします。
- ・恐竜の化石などを展示する恐竜展や仏像を集めた仏像展などの企画をやっていただきたい。
- ・参加型のイベント。
- ・厚木の現在進行形の歴史を切り取って保存してほしいと思います。
- ・特に思いつかない。
- ・定期的なイベントなど。
- ・厚木市とその近隣が、他の地域とどう結びついてきたのかを知りたい。
- ・未就学児でも楽しめる展示。
- ・厚木郷土博物館を中心にしたハイキングコースを紹介して欲しいと思います。里山や中津川もあり、老舗のうなぎ屋もあるので、ぶらっと散策するには良い場所と思います。
- ・子供向けの講座、イベント。
- ・身をもって体験出来るコーナーが増えると、子どもも飽きずに楽しめるのではないかと思います。
- ・市内の歴史が子供達に分かりやすく、受け継がれることを期待します。
- ・行ってみたいと思っていますが、バス便が良く分からなくて、交通手段がネックとなり、まだ行けていません。年に1回でも、本厚木駅付近からシャトルバスで、ピストン輸送して頂ける機会があれば、行く機会が作りやすいかなと思いました。
- ・何回も行ってみたい、と思えるような博物館になるといいと思います。
- ・厚木の歴史の魅力を伝えられる博物館にしてほしいです。海外の人にも厚木をアピールしたい。
- ・講師の方を呼んで、厚木の歴史などご説明いただきたいです。
- ・郷土資料館では、子どもたちを対象に、年齢別に分けた、厚木の歴史に絡めた歴史や地理や地学や古典などの出前授業をたくさんしてほしい。クイズや、建物の周り（屋外）を活用した、スタンプラリーや謎解き、仮設迷路の設置など。
- ・施設を活用して、もっとイベントを行い、集客してほしい。
- ・イベントをたくさん行ってほしいです。
- ・厚木中央図書館と連携し、移動図書館や予約の本の受け取りができてほしい。
- ・テーマを決めて外部講師を呼び、何回か連続する講座を開いて、地域の知の啓発の機会を作ってほしい。有料の講座でも良いと思います。
- ・送迎付きの講座などあれば、利用しやすいのではと思います。
- ・学校の教育の一環として、もっと広報活動を子供達に定期的にやった方が良いかと思います。
- ・特集の展示場所がもっと広ければ楽しめると思う。

- ・もっとPRした方が良い。
- ・たくさんの人が訪れる博物館になって欲しい。来館者にどんなイベントを開催してほしいかアンケートなどで聞いてみるといいのかなあとと思います。
- ・厚木市の歴史、特色(特異なもの)を紹介してほしい。
- ・このような厚木の博物館や伝統芸能等、市民へ身近に感じられるようにSNS等で発信してもらいたい。厚木にしかない貴重なモノがあると思うから。
- ・大人が見ても子供が見ても興味が持てる内容で、特に小・中学生の学習の補助となるような生の資料を展示してもらいたいと思います。
- ・地元の歴史を市民に広めることで郷土愛、ひいては振興につながると思います。
- ・厚木の近代史も展示してほしい。
- ・開館1周年、来館者も順調で何よりですが、これからはリピーターをどのように確保していくことが極めて重要な仕事になるかと思っています。厚木市民にぜひ知ってもらいたい、学んでもらいたい、伝えていかなければいけない等、いわゆる博物館としての「コア部分」はしっかり守らなければいけないでしょうが、時代に合わせて変化させても良いし、変えていくべきとされる「可変部分」については、節目節目で見直しを行う、柔軟に創意・工夫する管理・運営が大事かなと思っています。
- ・あらゆる世代が楽しめる、厚木の歴史をもっともっと知ることが出来る施設であってほしい。
- ・館内外で多くのイベントを希望します。
- ・以前、勾玉作りなどやっていたので、何か参加出来る行事があるといいです。
- ・時々、目新しいテーマでの展示があるなど、繰り返し行きたくなるような工夫。

4 今回の教育委員会だより「Edu Navi」について、意見、感想があればお聞かせください。

- ・今回のエデュナビは内容豊富で読み応えがありました。さらに写真も綺麗でカラフルな色使いもあり、楽しめました。
- ・特に無いです。
- ・教育委員会だより、とても興味があります。厚木を知っているようで知らない事がたくさんあるので、これからも探究心を刺激するようなテーマをお願いします。
- ・なし。
- ・子育てをしていないので直接関係ありませんが、給食でどのようなメニューを出しているのか、人気なメニューは何かなど紹介していただいたら楽しそうです。
- ・1面の郷土資料館の記事はデザインにインパクトがあると思います。
- ・有益な情報があり関心を持って読んでいます。これからも楽しみにしますので発行を継続してください。
- ・特にないです。
- ・1頁の内容では良く分からない。
- ・役立つ情報が多かった。
- ・特になし。
- ・教育委員会というと、小・中学校しか思い浮かびませんが、他に手掛けていることが有れば知

- らせて欲しい。小・中学生の親以外でも関係することが有れば、活動の興味も変わると思います。
- ・子供がいなくなかなか見ることはないと思うので、そういう人でも見られるような企画がもっとあると周知できると思う。
 - ・もう少し発行の回数を増やしてほしい。
 - ・どの内容も興味を持って読み進めることが出来た。
 - ・教育委員会の活動状況が、良く分かった。
 - ・広報に挟む事で、多くの人に読んでもらう機会が増え、良いと思いました。
 - ・厚木市の教育現場で取り込まれてきた課題、特にその成果を数字で発表できるものがありますか。その成果も発表して貰いたいです。
 - ・厚木市の教育方針や、年間活動計画なども紙面に記載すると定期的に市民に伝えることができ良いと思います。
 - ・対象が若い世代、子育て世代ならSNSやWeb配信などに変更しても良いかもしれない。
 - ・教育は難しいところがたくさんあるけれど、丁寧にやればとても役に立ついいものだとは再認識した。
 - ・児童、学生達の生の声をもっと紹介してほしいです、なかなか限られた紙面等では無理かもしれませんが。写真も大きく掲載して頂ければ有難いです。笑った顔、生き生きとした顔、少し困った顔等リアルに。保護者の方、先生方も嬉しいのでは。先生方の日常での教鞭姿もぜひ紹介してほしいです。学校ごとの特徴等通じて。
 - ・数字で見る厚木の教育のコーナーは、毎回興味深い数字が表示されるので、楽しみにしています。今後も色々な数字を教えてください。
 - ・ありません。
 - ・今の厚木市の取り組みが伺えて良かったと思う。定期的に掲載をして欲しい。
 - ・テーマがよく分からない。
 - ・学校給食について、多彩な食育を知ることができました。
 - ・文字レイアウトと画像のバランスで読みにくさがある。
 - ・あつぎ郷土博物館にはまだ行ったことがないので、面白そうな展示があれば一度見てみたいですね。
 - ・いろいろな分野のことが取り上げられていて良かったです。
 - ・よく分かりません。
 - ・小・中学校の学びの現場を取り入れたらどうでしょうか。
 - ・あつぎスポーツアカデミーに参加できる資格を、もう少し広げてたくさんの方が参加できるようにしてほしいです。
 - ・今回は、身近な人がたくさん掲載されて読み応えがありました。毎回とはいかないとは思いますが、今後もよろしく願いいたします。
 - ・図書館で受け付けたレファレンス件数の記事を読んで、図書館員がこんなことまで調べなくてはいけないのかと、大変さを知ることが出来ました。
 - ・期待しています。
 - ・色んな紹介をこれからもして下さい。
 - ・教員のなり手が少ないと聞きます。優秀な人材の発掘に努めてください。

- ・初めて知る情報が多くて、読み応えがあった。
- ・お雑煮の記事を息子に読んであげた。厚木のお雑煮の特徴を初めて知った。
- ・今の学校給食がどうなっているのか非常に興味があって良かった。
- ・限られた紙面に読みやすい記事が書かれていて、写真を含め紙面から笑顔があふれている様子が分かります。とてもいい感じです。
- ・いじめについて、特集してほしい。いじめをされている子が読んで励まされる内容で。あといじめをする人間がかっこ悪い事がわかる内容で。
- ・お雑煮の説明で、普段食べているお雑煮が厚木独特の食べ方だと初めて知りました。
- ・お子さんの写真がたくさん使われていて、華やかで楽しげな紙面構成になっていると思います。
- ・食育も大切だと思うが、厚木の名物教師なども特集してほしい。
- ・今子どもは昔の道具について、学んでいる。学校で話を聞くだけでなく、専門家の人から、話を聞かせてほしい。本物に触れる機会を増やしてほしい。
- ・メリットを知りたい。
- ・写真や短い紹介記事で読みやすいです。
- ・若さを大切にやって下さい。
- ・成果がよく分かりました。しかし、小学校の教員不足についてなど、問題についての報告はなされていないと思いました。問題について、どのような取り組みをしているのか知りたいです。
- ・今後も地域の方々と子供達へのサポートに協力していきたい。
- ・教育委員会としては当たり前のことなので、頑張ってくださいとしか言いようがありません。
- ・今の方針で良いのではと思います。
- ・写真が素敵なので、文字を手書きにすると、もっと見栄えがしそうですね。
- ・厚木市の教育関係が詳しく載っているので参考になっていいなと思います。
- ・市の活動に併せて市民の要望を記載してほしい。(アンケート結果など)
- ・就学年齢の子供がいない世帯にとっては、あまり馴染みのない内容ですので、このような機会に、学校や教育の現場でどのような動きがあるのかを知れて良かったです。
- ・特にない。
- ・毎回思いますが、4つの紙面を有効に使って、紙面作りをしているなと思っています。
- ・なんでも英文のネーミングにすればいいものでない。もっと教育委員会が行っている事業内容が分かる名前にしたほうが良いと思う。
- ・コンクール受賞作品を見ましたが、良く出来た、立派な作品です。和田傳文学賞の大賞受賞作品をインターネットで読みましたが、3作品とも大賞に恥じない素晴らしい出来栄でした。こうしたコンクール企画はこれからも是非続けて下さい。
- ・お雑煮の記事が面白かった。
- ・1面の字が見づらいと思いました。
- ・子供にも読みやすいような子供版があるといいなと思ったりしました。
- ・今回みたいな博物館の記事が面白かったです。
- ・特にありません。